

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002.10-2017.7の期間に当センター胃外科で手術をお受けになった患者さん			
②研究課題名	胃癌の Risk assessment model の作製			
③実施予定期間	2017 年 10 月 ~ 2019 年 9 月			
④実施機関	静岡がんセンター胃外科、Cleveland Clinic (米国、オハイオ州)			
⑤研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター胃外科
⑦使用する検体・データ	カルテから後ろ向きに収集する臨床データを使用しますので、患者さんに新たな検査や診察の追加はありません。			
⑧目的	胃癌患者さんの治療方針は国際的に TNM 分類で決定されています。TNM 分類は将来的に個別化医療のため、統計モデル(Risk Assessment Model)への移行が提唱されています。今回の研究の目的は、患者さんの予後を高精度に予測できる統計モデルを米国との共同研究により作製することで、患者さんに対しより良い治療を可能にすることです。			
⑨方法	統計手法を用いて、患者さんの予後予測のモデルを作製します。評価項目は以下の3項目です。 1. 今までの TNM 分類との生存曲線の比較を行います。 2. 統計的な推測値により生存曲線の分離能力の評価を行います。 3. 統計モデルにて予測した生存率と実際の生存率を比較して、作製したモデルが妥当かどうかを評価します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017 年 10 月 20 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長